

2019 年度(公社)精密工学会春季大会関連事業
「新技術講演会－産学・産産連携への集い－」参加募集のご案内

本年度の春季大会でも、企業の皆様に精密工学分野の共同研究やビジネス交流の機会を提供させていただくため、標記講演会を開催します。第1部では、本学会賛助会員の会が企画するニューテクノロジーフォーラム「Future Mobility ～その過去、現在、未来～」を開催します。日本の基幹産業である自動車は、まさに100年に一度の大変革期を迎えています。現行エンジンの環境対応や低燃費化とあわせて、モーター、電池の進歩による「HV」「PHV」「EV」、さらに水素社会を目指した「FCV」など、多くの技術や製造に関わる開発がなされています。また欧米が先行してきた航空機においても、国産ジェットなど新しい産業が芽生えてきています。そこでこれらの Mobility の開発経緯や技術の進化などを紹介しながら、今後の産業界への影響を考えていきたいと思います。今回、トヨタ自動車株式会社 様、マツダ株式会社 様、三菱航空機株式会社 様に御講演いただき、フォーラム全体で Future Mobility について、各社のめざす未来が伺えると思います。第2部では、本会技術賞を受賞された3名の方にその高い技術内容を披露していただきます。夜の部では、技術交流会（懇親会）を開催し、大学・公設研究所・企業の研究者および参加企業の皆様の交流を行っていただきます。この講演会では、会員、非会員を問わず、ものづくりに関係する研究者と企業の方の交流を深めていただき、企業の皆様にとって産学・産産連携のきっかけの場となることを期待しています。一般の方も是非ご参加ください。

主催：公益社団法人精密工学会

日時：2019年3月13日(水) 13:00～18:30

会場：東京電機大学 東京千住キャンパス 1号館2F 1205 セミナー室

第1部 ニューテクノロジーフォーラム「Future Mobility ～その過去、現在、未来～」			
13:00-13:05	精密工学会「賛助会員の会」会長挨拶	マツダ株式会社	菖蒲田 清孝
13:05-13:50	トヨタにおける燃料電池自動車の開発	トヨタ自動車株式会社	中路 宏弥
13:50-14:35	マツダが考える Future Mobility (仮)	マツダ株式会社	本橋 真之
14:35-15:20	MRJ の挑戦 ～国産旅客機を世界の空へ～	三菱航空機株式会社	柳 洋
15:20-15:30	<休憩>		
第2部 「先端企業・技術紹介セッション」			
15:30-15:35	精密工学会技術賞について	大阪大学（本会副会長）	遠藤 勝義
15:35-15:55	波動歯車装置を内在する位置決め機構に対する高速高精度制御系設計の研究と製品開発	名古屋工業大学大学院	岩崎 誠
15:55-16:15	アルミ切削加工のための低コスト高能率加工技術 ～切削力センシング適応制御技術の開発～	マツダ株式会社	榎本 智章
16:15-16:35	自己校正型非接触高精度エンコーダシステムの開発実用化	株式会社マグネスケール	石井 信行
16:35-16:40	精密工学会「賛助会員の会」新会長挨拶	「賛助会員の会」新会長	
夜の部 技術交流会			
17:00-18:30	技術交流会（東京電機大学 3号館学生食堂・中二階）		

- ・講演会参加費：無料(会員、非会員を問いません) ・技術交流会参加費：2,000円（当日会場受付にてお支払ください）
- ・申込み期限：2019年3月4日(月)
- ・申込み先：公益社団法人精密工学会（URL：<http://www.jspe.or.jp/>）事務局（電話 03-5226-5191 FAX03-5226-5192）
- ・申込み方法：本会ホームページ（上記URL）より「参加申込フォーム」をダウンロードし、氏名、所属、連絡先等を記入し、件名に「新技術講演会参加」と記載の上、E-mail：jspe_jspe@jspe.or.jp に送付ください。
 または、FAX（03-5226-5192）にてお申込み下さい。